

地域ミーティング報告資料

2025. 1. 18 (土) 埼玉県スポーツ研修センター

令和6年度

地域スポーツクラブ活動体制整備事業

地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

埼玉県+NPO法人武蔵丘スポーツクラブ

自治体名：埼玉県比企郡吉見町

1.団体の基本情報

基本情報

- 設立 平成23年5月9日
代表理事 福島 邦男（ふくしまくにお）：
武蔵丘短期大学健康生活学科
健康マネジメント専攻教授
会員：吉見町民他 79名
活動内容：.
- ①定期教室：健康ヨガ教室週3回
骨盤ストレッチ教室週1回
フットサルチーム月1回
ゴルフレッスン月2回
ソフトテニス教室月4回
 - ②子どもプール教室（7, 8月）：7回
 - ③吉見けやき保育所運動指導（月2回）、
運動能力測定（春と冬2回）
 - ④吉見町生涯スポーツ事業（親子アクティ
ブ教室（5回）、かけっこ教室（2回）、鉄
棒・跳び箱教室）
 - ⑤吉見町健康づくり事業（介護予防運動、
脳トレ、ノルディックウォーキング、骨密度測
定）
 - ⑥東松山市運動教室4回、料理教室2回
 - ⑦川島町障がい者スポーツ教室6回
 - ⑧ゴルフコンペ 年4回

地域連携・地域移行における団体の現状・課題

現状：武蔵丘短期大学の全面協力のもと、
地域自治体と連携して活動している。本事業に
おいても短期大学の施設、人材を活用して運営
するとともに、6人以上の指導者資格を有する
専任教員と述べ100名を超える運動部員が学
生ボランティアとして活動に参加している。

※利用運動施設

体育館、食堂

人工芝フットサル場2面、天然芝サッカー場

テニスコート6面館

400mトラック陸上競技場

課題：①有資格の短期大学教員やクラブ指
導者の指導の下、短期大学の運動部員と共に
練習することを特色としているため、短期大学運
動部のオフシーズンの活動になりがちである。

②事故等の緊急対応のために指導者2名が
指導者1名の場合は運営補助者1名で活動し
ているが、運営補助者の確保が難しい時がある。

③地域のニーズとの擦り合わせが十分とはいえ
ず、教育委員会やスポーツ協会、スポーツ少年
団との今後の綿密な打ち合わせが必要である。

④参加者管理のソフトの利用が不十分。



健康生活学科（二年制・男女共学）

健康スポーツ専攻

運動・スポーツ科学と栄養科学に基づき、
幅広い知識と技術を修得します。



健康栄養専攻

栄養に関する専門知識や技術を身につけ、
スポーツに関する基本的知識も学べます。

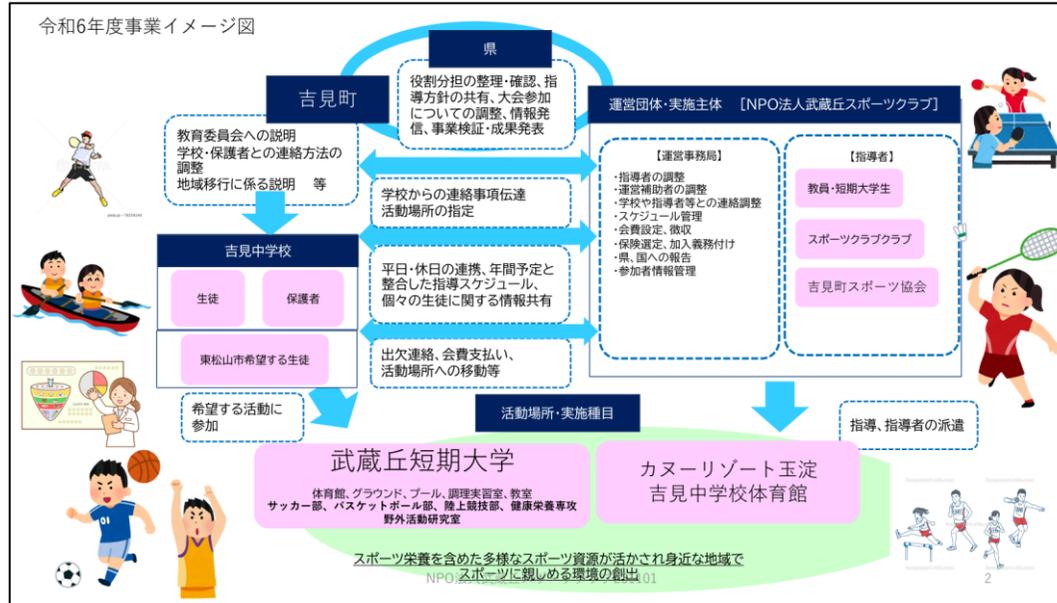


MUSASHIGAOKA
COLLEGE

2.実証内容と成果

運営体制・役割

●運営体制図（団体村における推進体制図）



◎市町村教育委員会との連携

吉見町教育委員会
東松山市教育委員会

◎学校との連携

吉見町立吉見中学校
東松山市立東中学校

年間の事業スケジュール

令和6年5月	吉見町、東松山市 教育委員会説明 吉見中学校説明打ち合せ 東松山市立東中学校説明
令和6年7月	東松山市打ち合わせ 吉見中学校打ち合わせ
令和6年10月	吉見町スポーツ協会関係者説明 関係者へパンフレット配布 申し込み受付
令和6年11月	第1回（無料体験会）実施
令和7年1月	スポーツ栄養講座 吉見町会議参加 地域ミーティング発表 活動終了
令和7年2月	報告、発表

2.実証内容と成果

地域スポーツクラブ活動の運営実績

①実績に関すること

種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者数	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数 (他クラブと兼務)	会費	大会参加方法
サッカー（男子）	11月／2回 12月回／2回 1月／1回	9:30～11:30	13人	11月～1月	武蔵丘短期大学 フットサル 場、サッ カー場	2人	3人 (内、兼務×2 人)	第2回以降 参加費 ×500円	中体連：部 活動
陸上競技（男女）	11月／2回 12月回／2回 1月／2回	9:30～11:30	15人	11月～1月	武蔵丘短期大学グ ラウンド	2人	2人 (内、兼務×1 人)	第2回以降 参加費 ×500円	中体連：部 活動
バスケットボール（女子）	11月／2回 12月／1回	13:00～15:00 9:30～11:30	9人	11月～12 月	武蔵丘短期大学体 育館	2人	2人 (内、兼務×1 人)	第2回以降 参加費 ×500円	中体連：部 活動
ソフトテニス	11月／1回 12月／1回 1月／1回	10:00～12:00	15人	11月～1月	武蔵丘短期大学テ ニスコート	1人	5人 (内、兼務×1 人)	第2回以降 参加費 ×500円	中体連：部 活動

②その他、体験会やイベント等の開催実績

- 卓球 11月9日（土）吉見中学校体育館 20名 無料体験会
- バドミントン 11月16日（土）吉見中学校体育館 15名 無料体験会
- スポーツ栄養講座 1月18日（土）武蔵丘短期大学学生食堂 無料体験会
- カヌー体験教室は参加者が0のため中止

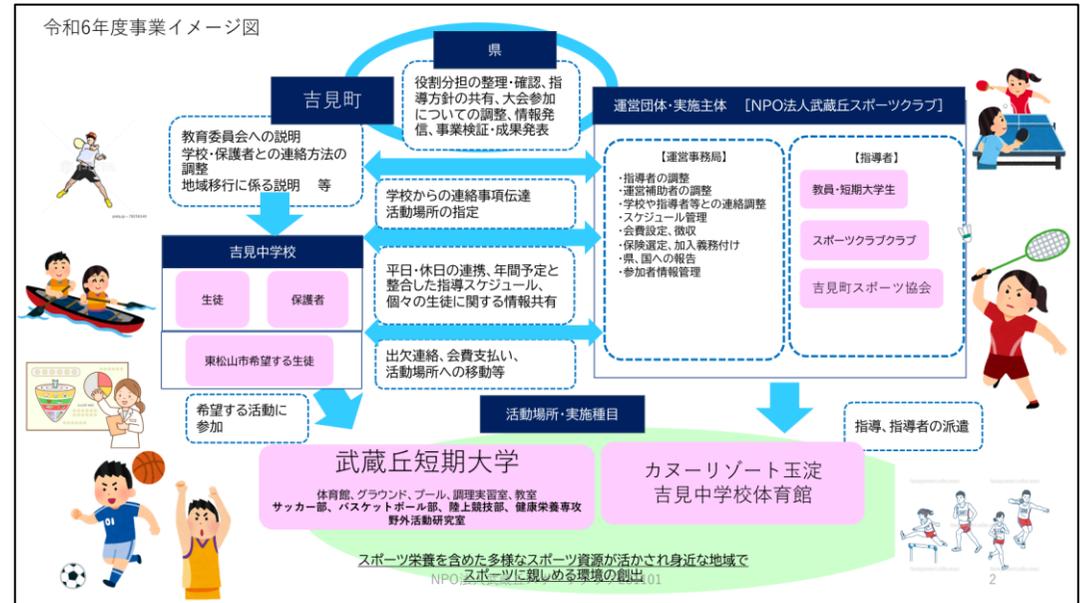
2.実証内容と成果

主な取組例

●NPO法人武蔵丘スポーツクラブ 活動概要

地域クラブ活動で実施した種目	サッカー（男子）、陸上競技（男女）、バスケットボール（女子）、ソフトテニス（男子）、卓球（男女）、バドミントン（女子）
運営団体名	特定非営利活動法人武蔵丘スポーツクラブ
期間と日数	11月から1月 サッカー：5回 陸上競技：6回 バスケットボール、ソフトテニス：3回 卓球、バドミントン：1回
指導者の主な属性	武蔵丘短期大学教員（有資格者）、クラブ指導員（有資格者） 中学校外部指導者
活動場所	サッカー、陸上競技、バスケットボール、ソフトテニス：武蔵丘短期大学 卓球、バドミントン：吉見中学校
主な移動手段	自転車
1人あたりの参加会費等（年額）	第1回は無料体験 第2回以降は1回500円
1人あたりの保険料	スポーツ安全保険 生徒1人あたり：800円/年 指導者1人あたり：1,850円/年

●運営体制図（地域クラブ活動を実施する際の運営体制図）



●指導者や運営スタッフなどの役割分担等

●統括責任者 太田あや子（クラブ事務局長）

役割：中学校、教育委員会 スポーツ協会関係者との渉外、全体運営統括

●主任指導者 サッカー、陸上競技、バスケットボール各2名（短大教員）

ソフトテニス（クラブ指導者）、卓球・バドミントン（スポ協）各1名

役割：実技指導

●運営補助者 中学校顧問8名、クラブ事務局2名

役割：顧問：生徒の出欠席、安全管理 クラブ事務局：会計、安全管理

2.実証内容と成果④

参考資料（活動写真）



【サッカー（フットサル場）】



【バスケットボール】



【陸上競技】



【ソフトテニス】